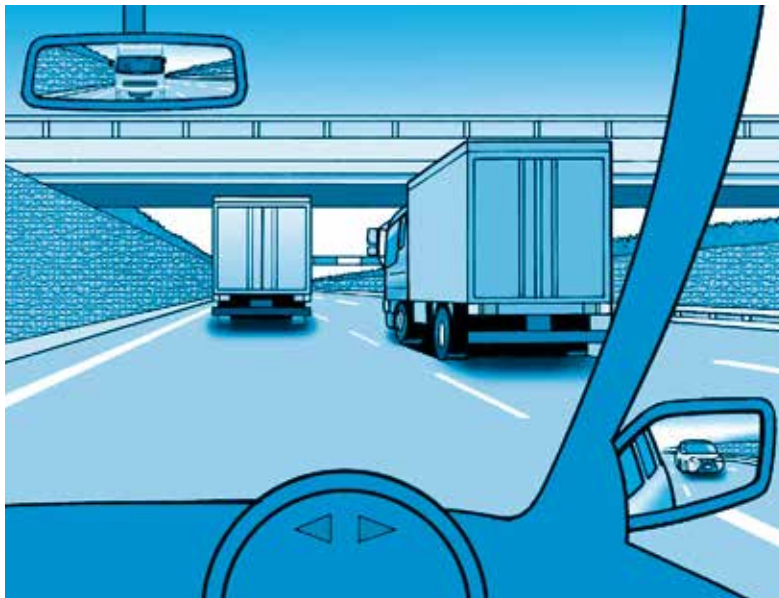


KYT(危険予知トレーニング)



- どのような危険が予測されますか？
- どのような運転をすれば安全ですか？

状況説明

高速道路の走行車線を走行しています。
自車の前後にはトラックが走行しており、隣車線にも後続車が確認できます。
自車はそのまま高速道路を走行したいのですが……。

ドライバーとして

- イラストを見て、この運転場面に潜む危険要因を挙げてください。
- この場面での安全な運転方法について考えてください。

同乗者として

ドライバーにどのようなアドバイスをすればいいでしょうか。考えてください。

回答例

危険予知ポイント

- ①急ブレーキを踏んだ前車に追突する。
- ②車線変更した際、後続車と衝突する。
- ③後方を走行してきたトラックに追突される。

※前方のトラックに近づきすぎない

- トラックが死角をつくり、前方の状況が確認できないため、車間距離を詰めて走行していると、トラックが急ブレーキを踏んだ際、対応できずに追突するおそれがあります。
- この場面では、トラックの前の状況に対応できるように、長めの車間距離を確保しましょう。

※後続車の動きにも注意する

- 自車の後方にもトラックが走行しています。後方のトラックは視線が前方のトラックに向きがちになることから、自車が見落とされる危険があります。
- 隣車線の後続車に注意を払いつつ車線変更を行い、トラックをやり過ぎましょう。